

かんしや



10月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2017
Vol.147

～県央地域社会福祉協議会災害時相互応援協定締結～

災害時の協力体制を整えました!!



左から伊藤会長（大村市社協）、藤山会長（諫早市社協）、境川会長（雲仙市社協）

諫早市社会福祉協議会、大村市社会福祉協議会、雲仙市社会福祉協議会は、それぞれの社協の管内において、地震や風水害等による災害が発生した際、被災地社協独自では災害救援活動（災害ボランティアセンターの運営等）が十分に実施できない場合の応援体制を整え、協定社協の地域内における災害発生時に備えることを目的に「災害時相互応援協定」を締結しました。

この協定により、締結社協間の職員の派遣や救援資機材の提供、災害支援ボランティアのコーディネートなどの協力体制が整います。

本会は、今後も災害に備え、関係機関と連携して、「安心・安全なまちづくり」を目指します。

「じぶんの町を良くするしくみ。」

平成29年度 赤い羽根共同募金

ご協力をお願いします。 **運動期間** 10月1日～12月31日



本年も10月1日から「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。

この運動は、誰もが幸せに暮らしていける「明るい社会」を実現するために、「思いやり」と「助け合い」の心から長崎県で始まり、全国で協調して実施されている募金運動です。

昨年は、皆さまのあたたかいご協力により、19,659,470円の募金をいただきました。心からお礼を申し上げますとともに、今年もあたたかいご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

長崎県共同募金会諫早市支会
支会長 宮本 明雄



目標額 21,074,000円



募金方法

戸別募金・法人募金・職域募金・学校募金
街頭募金・イベント募金・個人募金等



街頭募金の様子



学校募金の受け取り



いちご保育園児による街頭募金の様子

皆さまからの募金は、次のような事業に役立てられます。

- 地域福祉のために
広報紙「かんしゃ」発行、子育てサロン活動支援など
- 高齢の方のために
米寿記念写真贈呈、ひとり暮らし高齢者の集い活動支援、ふれあい食事サービス活動支援など
- 障害のある方のために
身体障害者福祉協会、精神障害者家族会協会、手をつなぐ育成会などへの活動支援
高次脳機能障害者サロン活動支援
- 子どもたちのために
要援護児童・生徒世帯修学旅行費一部助成、黄色い帽子贈呈など
- ボランティア活動や福祉教育の推進のために
福祉教育推進事業協力校への活動支援、地区（校区）社会福祉協議会への活動支援など
- その他
小災害「火災・風水害等」見舞金（県共同募金会より）

災害時における支援体制の充実を目指して

～平成29年度災害ボランティア養成講座開催～

諫早市社会福祉協議会では、平成29年度災害ボランティア養成講座（第1回）を、8月27日（日）、諫早市社会福祉会館で開催しました。

この講座は、災害時に活動するボランティア及び災害ボランティアセンターの運営にご協力いただける担い手の育成を図り、いつ起きるかわからない自然災害に備えていくものです。

高校生から80代までの幅広い年代の方々が約100名参加され、市民の皆様の災害に対する関心の高さがうかがえるものでした。

第1回目の今回は、災害ボランティアとして活動された「いさはや清掃愛護クラブ」の村瀬様から、被災地で実際に活動された経験や、ボランティアの視点から見た災害ボランティア活動のお話をいただきました。また、昨年4月の熊本地震で甚大な被害を受けられました熊本県益城町社会福祉協議会の國元事務局長、緒方事務局次長様からは、実体験に基づく貴重な講演とグループワークを通して、災害支援やボランティアの役割について講演をいただきました。

参加された方からは、「大変参考になった」、「話が具体的でわかりやすかった」などの感想があり、災害のみならず日頃からの地域の助け合い、支え合い活動に大いに役立つ講座となりました。

第2回目は10月7日（土）に、諫早市新道町駐車場で災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行います。ぜひご参加ください。（詳細は本紙最終ページに掲載しています）



國元事務局長の講演



熱心に耳を傾ける参加者



グループワークの様子

災害支援ボランティアバスを運行しました!!

諫早市社会福祉協議会では、平成29年7月九州北部豪雨により甚大な被害を受けた方々の支援を行うため、福岡県朝倉市に8月3日（木）、4日（金）の両日、災害支援ボランティアバスを運行しました。

両日合わせて32名のボランティアの方々と社協職員が福岡県朝倉市で家屋内の泥出し等を行い、被災地の支援にあたりました。今後も9月から12月にかけて計4回、福岡県朝倉市へ災害支援ボランティアバスの運行を行っていきます。

※詳細は本会ホームページでご案内します。

出発式の様子



被災地の状況



伝言板

平成29年度災害ボランティア養成講座

(災害ボランティアセンター設置・運営訓練)

諫早市社会福祉協議会では、大規模な災害が発生した際、被災地でのボランティア活動を円滑に進めるために設置される「災害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を行います。
皆さん、是非ご参加ください。

- 日時** 平成29年10月7日(土)
午前10時～12時
- 場所** 諫早市新道町駐車場
- 活動内容** ボランティアの皆様と運営スタッフ側、現場で活躍する側に分かれてシュミレーションし、実際の動きを体験します。
- 対象** ボランティアや災害ボランティア活動に関心のある方
災害ボランティアセンターの運営に協力できる方
- 申込方法** 参加申込書又は電話にてお申込みください
参加申込書は本会ホームページに掲載しています
- 申込先** 諫早市社会福祉協議会 地域支援課
- 申込締切日** 平成29年9月29日(金)

ご寄付ありがとうございました

平成29年8月1日～平成29年8月31日受付分

次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

香典返し

▼安永 豊子 様 (泉町)【亡夫 俊夫様】

平成29年7月 九州北部豪雨災害義援金寄付者

▼諫早市ボランティア連絡協議会

▼居宅生活支援センターケイ・コム

上記寄付者以外にも、諫早市社会福祉協議会が設置する募金箱に多数の義援金のご協力をいただいております。ありがとうございます。

編集
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地

TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101

ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

作品募集のお知らせ

諫早市高齢者美術手工芸作品展
出展作品を募集します。

- ◆**募集作品**：書、画、編物、陶芸、写真、手芸、工芸など
- ◆**展示会場**：地域福祉センター上山荘
- ◆**展示日時**：平成29年11月9日(木)～16日(木)
午前10時～午後4時まで(7日間)
※11月12日(日)は閉館
- ◆**作品受付**：平成29年11月6日(月)～
平成29年11月7日(火)
- ◆**出品者資格**：市内に居住するおおむね65歳以上の
人
- ◆**出品上の注意**：個人作品は1人1点とする。また、
施設入所及び通所者は、個人と共同
作品をあわせて7点までとする。
- ◆**応募方法**：諫早市社会福祉協議会本所・老人クラブ
連合会・上山事業所または、諫早市(高
齢介護課・各支所・各出張所)に備え付
けてある「出展申込書」に記載の上、作品
と併せて提出してください。

【問合先】 諫早市社会福祉協議会上山事業所
TEL 23-2488

10月のふれあい福祉相談

暮らし、財産、権利擁護に関する心配ごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022
無料専門相談	開設日	10月27日(金) 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。